

# むらやま子育て あいあるプラン<sup>プラス</sup>+

## 第2期村山市子ども・子育て支援事業計画 (ダイジェスト版)

### 【計画の名称について】

#### 子育て

0歳から18歳までの子どもが健やかに育つために、親、家族、幼稚園、保育施設、学校、職場、地域等、子どもや子育て世帯に関わるすべての人が子どもと一緒に互いに育ち合っていきたいという想いです。

#### あいある

子ども、親、家族、幼稚園、保育施設、学校、職場、地域等が、助け合い、支え合うことですべての人が「村山市が大好き！」という強い愛着を持ち、互いに愛情を持って（『愛ある』）接し、自己肯定感（『I（アイ=私）ある（有る・在る）』）を育てながら、子どもや子育て世帯に関わっていきたいという想いです。

#### +（プラス）

第1期計画を踏襲しつつ、子育てニーズにより対応した施策の展開と、子育て環境の充実を図ることで、子育て世帯の一人ひとりにプラスとなるような計画であることを表します。

令和2年3月

村山市

基本理念

家族や地域の愛情に包まれ子どもがすこやかに育つまち

子どもがすこやかに育つための4つの基本目標

基本目標1

**家族に寄り添う子育て支援体制の充実**

家族や子育てに関わってくれる人の存在と職場や地域における理解が必要です。また、子育て家庭を支える幼稚園や保育施設等の確保や預けやすい仕組みづくり、子育てに必要な経済的余裕を得るための手当や助成制度を継続・拡大します。

基本目標2

**心身ともに健康で安心できる体制づくり**

育児の悩みを相談しやすい環境を整え、同じ世代の交流による情報収集・交換・共有しやすい場を構築し、安心して子育てができるよう支援します。また、母体や子どもが健康で不安なく成長できるよう、健康確保に必要な経済的支援を継続・拡大します。

基本目標3

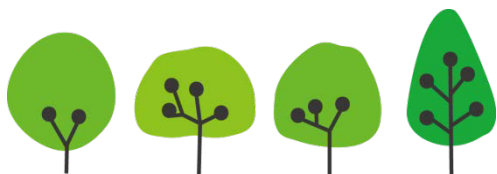
**様々な困難への適切な対応や支援**

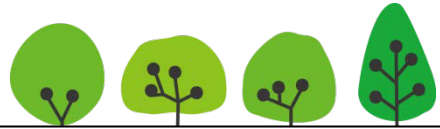
発達障がいを含む障がい児を持つ家庭に対する支援やひとり親家庭に対する支援、不登校や引きこもりの子どもを持つ家庭等に対し、適切な対応や支援を継続・拡大します。

基本目標4

**地域に愛着を持てる憩いの場や居場所づくり**

子どもや子育て世帯が地域から愛されていることを実感することで、地域に愛着を持って暮らせるよう、憩いの環境づくりや地域及び人の魅力を感じることができる機会の創出等、村山市に住み続けたいと感じることができる施策を推進します。





## 施策の方向

### **1. 保育施設・環境の充実**

例) 未満児の保育ニーズの拡大に対応する保育環境の整備、子どもの安全・安心な預かりのための保育士の確保及び資質向上 等

### **2. 親や家族が子どもと向き合う機会を増やす取組**

例) 親や祖父母向け講座の充実、子どもを産み育てやすい職場環境づくりの働きかけ、出産や子育てを余裕をもって行えるための経済的支援の拡大 等

### **3. 多様な預かり体制の整備**

例) 病児を含めた一時預かりやファミリー・サポート・センター事業の継続、仕事と子育て両立のための放課後児童クラブ事業の継続 等

## 施策の方向

### **4. 子育てに関して相談しやすく情報を得やすい体制づくり**

例) 妊娠期から子育て期における切れ目のない総合的な相談支援体制整備のための子育て相談窓口の一元化、子育て情報提供体制の充実を図るための子育て支援情報発信アプリの活用 等

### **5. 母体や子どもの健康確保のための支援の継続**

例) 母体や乳幼児の心身の健康維持に関する支援として母子保健事業の継続、新生児の健診・検査費用の助成、安全で安心な地元産食材を提供できる環境の整備 等

## 施策の方向

### **6. 障がい児家庭やひとり親家庭への支援の継続**

例) 発達支援及び放課後デイサービス利用のニーズや医療的ケアを必要とする児童へ対応する体制整備の検討、ひとり親家庭等の児童・生徒の学習支援の継続 等

### **7. 気がかりな子どもとその家庭への理解と支援の充実**

例) 気がかりな子どもとその家庭を早期発見、早期対応、早期支援ができる環境づくりの継続、同じ環境にある家庭どうしの繋がりや団体の発足・育成の支援 等

### **8. 児童虐待予防の取組**

例) 乳幼児健診や保育施設・学校との連携による児童虐待等が疑われる家庭の早期発見・早期対応・早期支援 等

## 施策の方向

### **9. 遊び・学べる環境づくりの推進**

例) 子育て世帯が利用できる遊びや学びの場の確保、楯岡高等学校跡地を活用した新たな遊び場の確保、結婚につながるイベント、仲人交流活動の支援 等

### **10. 愛情や愛着がわく地域環境づくり**

例) 命の大切さを考える機会の充実、幅広い世代の交流等のために集う場の創出、地域の団体活動支援等による地域コミュニティの維持・発展、豊かな感性を育む環境整備 等

## 子育て支援の具体的事業

事業名		内容
新規事業	子育て相談窓口の一元化	子育て支援センター「ポポーのひろば」に子育て世代包括支援センター「ぽっぴーるーむ」を併設し、相談窓口を一元化することで、妊娠期から乳幼児期までの長い期間における、相談しやすい体制を構築します。
	すこやか出産祝い金支給事業	出産後に健やかな成長を願って子育てができる環境を整備します。
	在宅保育支援事業	乳幼児を保育園等に預けることなく、家庭で育てる世帯に経済的支援を行います。
	保育士の資質向上事業	市内の保育施設間で情報の共有、相互交流を行うとともに、教育・保育に係る調査研究や研修等を行い、保育士の資質向上を図ることで保育の質を高めます。
	ペアレントサポート講座	子育てに難しさを感じる保護者のために、子どもの「行動」を理解するための講座を実施し、子育てに関する不安の解消と子どもと向き合う気持ちの醸成を図ります。
	高校生等就学応援金事業	高校生を持つ保護者に対し経済的支援を行い、負担軽減を図ります。
	ひとり親家庭子育て応援給付金事業	ひとり親家庭等での子育てに関する経済的支援を行い、負担軽減を図ります。
	保育施設の再編成	保育施設の老朽化や保育園児の減少に伴い、施設ごとに保育環境に差が発生しています。より良い保育環境を確保するため、保育施設の再編を行います。
拡大事業	子育て情報アプリ「すくすく村山」の充実	子育てに関する情報を充実させるとともに、情報をより得やすくするためのアプリ機能の改善を図ります。
	予防接種費用への助成	現在実施している各種予防接種費用の補助を継続するほか、新たに他の予防接種についても助成を検討します。
	病児保育の充実	子どもが病気なのに休めない時のための病児保育について、経済的に負担とならないよう独自の経済的支援を行います。
	夢応援奨学金事業	経済的理由により高等学校、大学、短期大学、高等専門学校、専門学校等への進学・就学を断念することなく、安心して勉学に励むことができる環境を整備します。

### むらやま子育て あいあるプラン<sup>+</sup>

第2期村山市子ども・子育て支援事業計画（ダイジェスト版）

発行：村山市 〒995-8666 山形県村山市中央一丁目3番6号  
TEL 0237-55-2111（代表）